

## 事例 34 かるたを活用した森林環境教育

(九州森林管理局 西表森林生態系保全センター)



- 作成した「西表島植物かるた」



- 沖縄県八重山郡(やえやまぐん)竹富町(たけとみちょう)
- 『西表島植物かるた』を使って学習している様子

西表森林生態系保全センターでは、子供たちが中学卒業と同時に進学などの理由から島を離れてしまうという離島ならではの事情を踏まえ、限られた時間の中で西表島の貴重な森林の魅力を理解してもらう方法を、島内小学校の教職員の協力の下、検討してきました。

特に、小学校での森林環境教育の実施状況等を踏まえ、天候に左右されずどこでも短時間で手軽に行え、小学校低学年でも理解しやすいルールで学ぶことができる西表島に生育する樹木のかるたを作成することとしました。作成に当たっては、教職員や児童に意見を聞きつつ、絵札に樹木の特徴を捉えた写真を使う、読み札にはわかりやすい表現や言葉を使用するなどの工夫を行い、小学校低学年でも楽しめる「西表島植物かるた」を完成させ、令和4年度には、島内の小学校6校の児童全員及び関係行政機関等に配布しました。